

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 5 月 24 日(2022.5.24)

【公開番号】特開 2021-3144(P2021-3144A)
【公開日】令和 3 年 1 月 14 日(2021.1.14)
【年通号数】公開・登録公報 2021-002
【出願番号】特願 2019-116927(P2019-116927)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 4 年 5 月 16 日(2022.5.16)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

特定識別情報の可変表示を実行し、該特定識別情報の可変表示の結果として特定表示結果が導出されることで遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技制御手段と、

演出制御手段と、

表示手段と、

発光手段と、

音出力手段と、

を備え、

30

前記遊技制御手段は、

始動領域に遊技媒体が進入したときに前記有利状態に制御されるか否かを判定し、

前記特定識別情報の可変表示を実行し、

前記判定の結果に基づいて、前記有利状態に制御される変動パターンである第 1 変動パターンと、前記有利状態に制御される変動パターンである第 2 変動パターンと、前記有利状態に制御されない変動パターンである第 3 変動パターンと、前記有利状態に制御されない変動パターンである第 4 変動パターンと、を含む複数の変動パターンのうちからいずれかの変動パターンを決定し、

前記第 1 変動パターンを決定したときに、前記演出制御手段に第 1 コマンドを送信し、

前記第 2 変動パターンを決定したときに、前記演出制御手段に第 2 コマンドを送信し、

40

前記第 3 変動パターンを決定したときに、前記演出制御手段に第 3 コマンドを送信し、

前記第 4 変動パターンを決定したときに、前記演出制御手段に第 4 コマンドを送信し、

前記表示手段は、第 1 表示領域と、該第 1 表示領域よりも周縁寄りの第 2 表示領域と、を含み、

前記演出制御手段は、

前記特定識別情報の可変表示に対応する装飾識別情報の可変表示を前記表示手段を用いて実行可能であり、

所定リーチを前記表示手段を用いて実行可能であり、

特定リーチを前記表示手段を用いて実行可能であり、

前記第 1 コマンドを受信した場合に、前記所定リーチで前記有利状態に制御されるこ

50

とを報知することが可能であり、

前記第 2 コマンドを受信した場合に、前記特定リーチで前記有利状態に制御されることを報知することが可能であり、

前記第 3 コマンドを受信した場合に、前記所定リーチで前記有利状態に制御されないことを報知することが可能であり、

前記第 4 コマンドを受信した場合に、前記特定リーチで前記有利状態に制御されないことを報知することが可能であり、

前記所定リーチは、

所定演出動画が前記表示手段に表示されるリーチであり、

第 1 期間と、該第 1 期間後の第 2 期間と、該第 2 期間後の期間であって、演出結果として有利態様または不利態様のいずれか一方の態様を報知する第 3 期間と、を含み、

前記特定リーチは、

特定演出動画が前記表示手段に表示されるリーチであり、

第 4 期間と、該第 4 期間後の第 5 期間と、該第 5 期間後の期間であって、演出結果として有利態様または不利態様のいずれか一方の態様を報知する第 6 期間と、を含み、

前記演出制御手段は、

前記第 1 コマンドを受信した場合と、前記第 2 コマンドを受信した場合と、前記第 3 コマンドを受信した場合と、前記第 4 コマンドを受信した場合と、において、前記第 2 表示領域に遊技に関する情報表示を表示可能であり、

前記第 1 コマンドを受信した場合に、

前記第 1 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度で進行する演出態様の前記所定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 2 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度よりも遅い第 2 速度で進行する演出態様の前記所定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 3 期間に前記有利状態に制御される旨の第 1 特殊シーンの前記所定演出動画を第 1 速度よりも遅い第 2 速度で前記第 1 表示領域に表示させることが可能であり、

前記第 3 期間に前記第 2 期間まで前記第 2 表示領域に表示させていた前記情報表示を表示させずに、前記第 1 表示領域と前記第 2 表示領域とを用いて前記有利状態に制御される旨の第 1 特別シーンの前記所定演出動画を表示させることが可能であり、

前記第 2 コマンドを受信した場合に、

前記第 4 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度で進行する演出態様の前記特定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 5 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度よりも遅い第 2 速度で進行する演出態様の前記特定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 6 期間に前記有利状態に制御される旨の第 2 特殊シーンの前記特定演出動画を第 1 速度よりも遅い第 2 速度で前記第 1 表示領域に表示させることが可能であり、

前記第 6 期間に前記第 5 期間まで前記第 2 表示領域に表示させていた前記情報表示を表示させずに、前記第 1 表示領域と前記第 2 表示領域とを用いて前記有利状態に制御される旨の第 2 特別シーンの前記特定演出動画を表示させることが可能であり、

前記第 3 コマンドを受信した場合に、

前記第 1 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 2 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度よりも遅い第 2 速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 3 期間に前記有利状態に制御されない旨の第 3 特殊シーンの前記所定演出動画を第 1 速度で前記第 1 表示領域に表示させることが可能であり、

前記第 3 期間に前記第 2 期間まで前記第 2 表示領域に表示させていた前記情報表示

10

20

30

40

50

を表示させたまま、前記第 1 表示領域を用いて前記有利状態に制御されない旨の第 3 特別シーンの前記所定演出動画を表示させることが可能であり、

前記第 4 コマンドを受信した場合に、

前記第 4 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度で進行する演出態様の前記特定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 5 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度よりも遅い第 2 速度で進行する演出態様の前記特定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 6 期間に前記有利状態に制御されない旨の第 4 特殊シーンの前記特定演出動画を第 1 速度で前記第 1 表示領域に表示させることが可能であり、

10

前記第 6 期間に前記第 5 期間まで前記第 2 表示領域に表示させていた前記情報表示を表示させたまま、前記第 1 表示領域を用いて前記有利状態に制御されない旨の第 4 特別シーンの前記特定演出動画を表示させることが可能である、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

特定識別情報の可変表示を実行し、該特定識別情報の可変表示の結果として特定表示結果が導出されることで遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

20

遊技制御手段と、

演出制御手段と、

表示手段と、

発光手段と、

音出力手段と、

を備え、

前記遊技制御手段は、

始動領域に遊技媒体が進入したときに前記有利状態に制御されるか否かを判定し、

前記特定識別情報の可変表示を実行し、

30

前記判定の結果に基づいて、前記有利状態に制御される変動パターンである第 1 変動パターンと、前記有利状態に制御される変動パターンである第 2 変動パターンと、前記有利状態に制御されない変動パターンである第 3 変動パターンと、前記有利状態に制御されない変動パターンである第 4 変動パターンと、を含む複数の変動パターンのうちからいずれかの変動パターンを決定し、

前記第 1 変動パターンを決定したときに、前記演出制御手段に第 1 コマンドを送信し、

前記第 2 変動パターンを決定したときに、前記演出制御手段に第 2 コマンドを送信し、

前記第 3 変動パターンを決定したときに、前記演出制御手段に第 3 コマンドを送信し、

前記第 4 変動パターンを決定したときに、前記演出制御手段に第 4 コマンドを送信し、

前記表示手段は、第 1 表示領域と、該第 1 表示領域よりも周縁寄りの第 2 表示領域と、を含み、

40

前記演出制御手段は、

前記特定識別情報の可変表示に対応する装飾識別情報の可変表示を前記表示手段を用いて実行可能であり、

所定リーチを前記表示手段を用いて実行可能であり、

特定リーチを前記表示手段を用いて実行可能であり、

前記第 1 コマンドを受信した場合に、前記所定リーチで前記有利状態に制御されることを報知することが可能であり、

前記第 2 コマンドを受信した場合に、前記特定リーチで前記有利状態に制御されることを報知することが可能であり、

50

前記第 3 コマンドを受信した場合に、前記所定リーチで前記有利状態に制御されないことを報知することが可能であり、

前記第 4 コマンドを受信した場合に、前記特定リーチで前記有利状態に制御されないことを報知することが可能であり、

前記所定リーチは、

所定演出動画が前記表示手段に表示されるリーチであり、

第 1 期間と、該第 1 期間後の第 2 期間と、該第 2 期間後の期間であって、演出結果として有利態様または不利態様のいずれか一方の態様を報知する第 3 期間と、を含み、

前記特定リーチは、

特定演出動画が前記表示手段に表示されるリーチであり、

第 4 期間と、該第 4 期間後の第 5 期間と、該第 5 期間後の期間であって、演出結果として有利態様または不利態様のいずれか一方の態様を報知する第 6 期間と、を含み、

前記演出制御手段は、

前記第 1 コマンドを受信した場合と、前記第 2 コマンドを受信した場合と、前記第 3 コマンドを受信した場合と、前記第 4 コマンドを受信した場合と、において、前記第 2 表示領域に遊技に関する情報表示を表示可能であり、

前記第 1 コマンドを受信した場合に、

前記第 1 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度で進行する演出態様の前記所定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 2 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度よりも遅い第 2 速度で進行する演出態様の前記所定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 3 期間に前記有利状態に制御される旨の第 1 特殊シーンの前記所定演出動画を第 1 速度よりも遅い第 2 速度で前記第 1 表示領域に表示させることが可能であり、

前記第 3 期間に前記第 2 期間まで前記第 2 表示領域に表示させていた前記情報表示を表示させずに、前記第 1 表示領域と前記第 2 表示領域とを用いて前記有利状態に制御される旨の第 1 特別シーンの前記所定演出動画を表示させることが可能であり、

前記第 2 コマンドを受信した場合に、

前記第 4 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度で進行する演出態様の前記特定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 5 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度よりも遅い第 2 速度で進行する演出態様の前記特定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 6 期間に前記有利状態に制御される旨の第 2 特殊シーンの前記特定演出動画を第 1 速度よりも遅い第 2 速度で前記第 1 表示領域に表示させることが可能であり、

前記第 6 期間に前記第 5 期間まで前記第 2 表示領域に表示させていた前記情報表示を表示させずに、前記第 1 表示領域と前記第 2 表示領域とを用いて前記有利状態に制御される旨の第 2 特別シーンの前記特定演出動画を表示させることが可能であり、

前記第 3 コマンドを受信した場合に、

前記第 1 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 2 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度よりも遅い第 2 速度で進行する演出態様の前記演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 3 期間に前記有利状態に制御されない旨の第 3 特殊シーンの前記所定演出動画を第 1 速度で前記第 1 表示領域に表示させることが可能であり、

前記第 3 期間に前記第 2 期間まで前記第 2 表示領域に表示させていた前記情報表示を表示させたまま、前記第 1 表示領域を用いて前記有利状態に制御されない旨の第 3 特別シーンの前記所定演出動画を表示させることが可能であり、

前記第 4 コマンドを受信した場合に、

10

20

30

40

50

前記第 4 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度で進行する演出態様の前記特定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 5 期間において、前記第 1 表示領域に第 1 速度よりも遅い第 2 速度で進行する演出態様の前記特定演出動画を表示しつつ、前記情報表示を前記第 2 表示領域に表示可能であり、

前記第 6 期間に前記有利状態に制御されない旨の第 4 特殊シーンの前記特定演出動画を第 1 速度で前記第 1 表示領域に表示させることが可能であり、

前記第 6 期間に前記第 5 期間まで前記第 2 表示領域に表示させていた前記情報表示を表示させたまま、前記第 1 表示領域を用いて前記有利状態に制御されない旨の第 4 特別シーンの前記特定演出動画を表示させることが可能である。

10

対応図面：図 10 - 30 (C)、図 10 - 30 (D)、図 10 - 30 (G)、図 10 - 30 (H)、図 10 - 35 (B)、図 10 - 35 (C)、図 10 - 35 (F)

20

30

40

50